海外派遣留学プログラム 留学中報告書

所属：国際教養学部

学年：2 年

留学先大学：ウィスコンシン大学ミルウォーキー校

現在の学期：Fall semester

時間割：

曜日	履修科目名・時間等
月	9:30-10:20 Principles of Marketing(lecture)
火	8:30-9:45 Basic Skills in Academic Listening & Speaking 11:30-12:45 Personality 14:30-15:20 Power of Words(lecture)
水	9:30-10:20 Principles of Marketing(lecture)
木	8:30-9:45 Basic Skills in Academic Listening & Speaking 11:30-12:45 Personality 14:30-15:20 Power of Words(lecture)
金	9:30-10:20 Principles of Marketing(discussion) 11:30-12:20 Power of Words(discussion)
土・日	

履修科目や近況について

私はマーケティングに興味があり消費者心理などについて学びたかったので、マーケティングと心理学の授業を履修しました。どちらも基礎の授業を受けないと、より具体的な授業を履修することができなかったので、現在は前提条件（prerequisite）のない授業を中心に受けています。すべての授業に共通しているのは、canvas という moodle のようなものを使うことで、オンラインテキストの購入や課題提出、シラバスの確認など授業に関連するものは全てここに入っています。

Basic Skills in Academic Listening & Speaking

これは第一言語が英語ではない生徒が対象の EAP という授業です。15 人ほどの少人数クラスです。プレゼンテーションやリスニング（授業でのノートの取り方）などについて学びます。難しい内容ではありませんが、2 週間に 1 回ほどの頻度でプレゼンをしています。課題は今のところ大変と感じるものは特にありません。大きな課題としては、毎月一つ、自分が行ったイベントについてのプレゼンのようなものを動画にとって

提出するというものがあります。英語の授業にもいくつかのレベルがあるのですが、今のところは難しくないという感想をたくさん聞いています。

Principles of Marketing

これはマーケティングの初級の授業です。lecture では先生の講義を聞き、授業を通して出席確認も兼ねたクイズに回答します。discussion では割り当てられた 5 名のグループでプレゼンテーションをします。準備期間は授業 2 回分ほどでした。このようなプロジェクトが続きそうです。テキストはオンラインのもので、課題と連携されていたため中古のものを買うなどの選択肢はありません。毎週 30 ページ（1 チャプター）ほどのリーディングが課題として出され、その内容の確認テストのようなものもオンラインで受けます。成績は、課題・出席が 40%、テスト 30%、ディスカッション 30%という割合です。テストは全部で 3 回ありますが、2 回のテストの成績が良ければ 3 回目は免除されるという形です。

Personality

これは心理学の授業の 1 つです。人格の形成について、性格の要素や分析方法について学んでいます。大きい教室で受けていますが、近くの人と話し合ってという形でほぼ毎回小さなディスカッションを行います。こちらも課題と連携されたオンラインテキストの購入が必須になっています。課題は毎週 1 チャプターずつ読み、その内容に関するテストを受けるものに加え、Words problem という記述式の問題も課されます。授業の最後 10 分ほどで毎回出席確認も兼ねた、授業内容を問う lecture quiz があります。成績は大体、課題 50%、クイズ 15%、テスト 35%という感じです。テストはオンラインで 4 回行います。

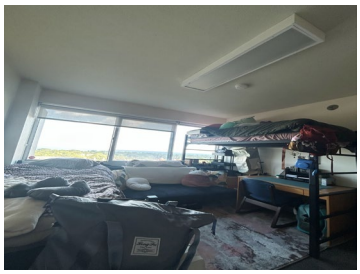
Power of Words

これは言語学の授業の一つです。専攻とは違いますが、履修できる授業や時間割の兼ね合いで受講することになりました。言葉というものについて、文法やアクセントなど様々な視点から考えていきます。lecture では授業を聞き、小さな話し合いも行います。discussion ではさらに少ない人数になり、課題で読んだ文章のテーマを中心に話し合います。課題は二つほどの読み物とその reflection、また授業内容に関するクイズが毎週あります。そしてテストが 2 回あります。成績はクイズ 30%、テスト 30%、ディスカッション 40%という割合です。この discussion は TA という教授のアシスタントの方が担当しており、授業で扱った内容を深堀していきます。生徒たちが、それぞれ自分の意見や経験に基づいて活発に発言しています。

全体を通して、課題の読み物の量が多く、授業での話し合いの機会も多いです。専門用語やアクセント、速さなども相まって理解がついていかなくなることもあります。授業では課題の読み物の内容について先生が解説するということが多いので、予習として

テキストを読んでいくと授業内での理解がしやすくなる印象です。話し合いについて、私はかなり恐れていましたが、現地の学生さんたちはみんな優しくて、私の英語が物足りなくても理解しようとしてくれることがほとんどです。授業内で先生に意見を求められたときに挙手して持論を述べ、それに対してまた意見を述べるというのは日本にはない光景で驚きましたが、新鮮で面白いです。

生活面では、ルームメイトがすごく優しい子で、学校が始まる前に学校内やスーパー、湖などを案内してくれて、心配していた私の緊張をほぐしてくれました。留学生のオリエンテーションで日本人の留学生にも会い、さらに安心感が得られました。学校が始まってから 1 週間ほどは新歓の時期で毎日たくさんのイベントが行われていたので、ルームメイトや他の留学生と積極的に参加しました。無料で食べ物をもらえる機会が多く、「アメリカ」を感じる機会だと思います。他にも Milwaukee Internationals という学外の団体の活動にも参加しています。そこではミルウォーキーのツアーなどがあり、ミルウォーキーにいる外国から来た人たちとコミュニケーションをとることができます。みんなネイティブじゃないからか、変に緊張せずに会話することができてすごく楽しいです。

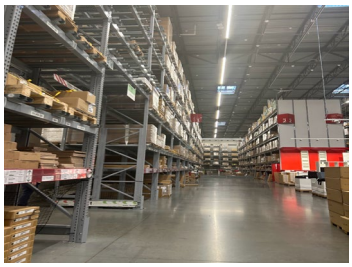


←左：私の部屋（二人部屋）
右：ミシガン湖
（徒歩 15 分ほど）

一方で、想像以上に現地の友達が作りにくいと感じる部分もあります。自分から声をかけたり、遊びに誘ったりすることができれば一番ですが、英語でのコミュニケーションに不安があるからこそなかなか実行するのが難しいです。「友達の友達」という関係から仲良くなることが多いので、いろんな人と交流することが鍵だと思います。なにか団体に所属しようと思いましたが、スポーツ系は部活ばかりで日本のサークルに当たるものはかなり少ないです。また、宗教や勉強関連の団体が多い印象です。私が参加している日本文化の団体や日本語会話テーブルという日本に関連したものでは、日本に興味のある人と交流できて楽しいです。

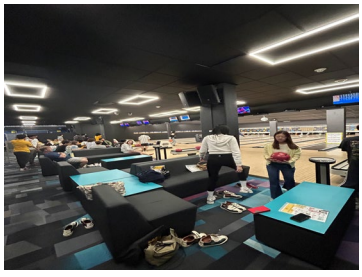
私は sandburg east という寮に住んでいます。部屋をルームメイトと二人で使っており、キッチンやトイレ、シャワーはスイートメイト 5 人と共有しています。みんな優しく、特に困っていることはありませんが、ある子の彼氏が一人でキッチンで料理していたり、一人で入ってきたりすることがよくあることには驚きました。10 人くらいの友達を招いてみんなが共有スペースに座っていたこともあります笑。他の友達の話を聞いて

いると、各部屋ごとに個性があるのでどんな雰囲気になるのかは人次第という感じです。学内にある寮なので、授業の15分前に部屋を出て間に合うのはすごく楽です。洗濯は地下にあるランドリールームで洗濯も乾燥もすることができ、基本的に週 1 くらいの頻度で行きます。食事は 1 日 1 回食堂を使えるミールプランに入っています。カフェテリアではサラダやフルーツ、スイーツ、メイン 3 種類ほどとサイドメニューのような形でかなり充実しているなと私は感じますが、1 か月ほど経つと飽きてきてしまうかもしれません。お米も出ることはありますが、もちろん日本のお米ではないです。



⇧新歓として行われたイベントの様子（free food や ikea trip）

アメリカに来て 1 か月が経ちましたが、まだまだ不安なこともたくさんあります。家族や友達が恋しくなるし、涙が止まらない時もあります。思い通りにならないことの方が多いですが、理想を高く持ちすぎずにできることを頑張ろうというマインドで今は過ごしています。来たばかりの時に、ある現地の友達がいってくれた「私たちでも大変なのに、母国語ではない言語で、同じ量の授業をとっているのはスゴイ。まず、自分の国を出ていることがスゴイ。もし意地悪な人がいても、その人は所詮英語しか喋れないから、違う言葉に挑戦しているあなたたちは自信もっていいんだよ。」という言葉にすごく救われ、強く心に残っています。簡単ではありませんが、いろんな人に会う機会を増やすとその分素敵な出会いがあるなと感じます。授業や英語で疲れはたまりますが、それ以外の時間にもアクティブに活動するとより充実した生活になりそうです。これは私の今の目標でもあります。



⇧学内の無料施設（体育館のジム・ランドリー・ボーリングとビリヤード）